

令和4年度の森林環境譲与税の使途について

土佐清水市

1 森林環境譲与税の活用の効果

- (1) 森林経営管理制度・森林整備
 ・専門員の雇用及び森林情報管理システムを運用し、森林経営管理事業を円滑に実施することができた。
 ・未整備森林の境界明確化や間伐等を行い、森林環境の改善を図ることができた。
- (2) 担い手の確保・人材育成
 ・林業に関する研修を実施し、担い手の育成及び輩出を図ることができた。
 ・林業に欠かせない機械等の購入を支援し、これから林業を始めようとする者の負担軽減を図ることができた。
- (3) 木材の利用促進・普及啓発
 ・森林や自然を大切に思う心を育むため、子どもたちへの木育活動を実施することができた。

2 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	31,078
計	31,078

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績
	総額	財源内訳		
		R4森林環境譲与税	他の財源	
森林経営管理制度事業	5,418	5,418	会計年度任用職員2名を雇用 森林情報や調査対象地の整理を行い、森林所有者への意向調査を実施	543名／814.39ha／1,281筆
森林情報管理システム運用事業	2,128	2,128	森林情報の整理等を行うための電子システムを運用	森林GISを活用し、森林情報や意向調査の結果を整理
水源林等管理業務	1,418	1,418	水源かん養林の保全及び水源かん養機能の向上に資する取組みを実施	森林内の巡視、枯損木や支障木等の伐採、土砂等の撤去、森林周辺の清掃活動等を実施
めぐみの森づくり推進事業	4,543	4,543	未整備森林の調査（境界明確化及び林況調査等）及び森林整備（路網整備及び間伐等）を実施	調査：2か所、32.32ha 整備：歩道開設1,100m、保育間伐4.19ha
森林を守る担い手育成事業	3,151	3,151	林業の担い手育成を目的に林業研修を実施	1年生向け研修：5コース、9日間、17名 2,3年生向け研修：3コース、6日間、5名
木とともに子どもの成長を見守る事業	1,000	1,000	森林や自然を大切に思う心を育むため、子どもたちへの木育活動を実施	新生児への木製玩具の配布：30名 小学校新入生への木製文房具の配布：59名
未来へつなぐ森づくり支援事業	585	585	地域住民自らが企画する森林整備、担い手育成、木材の利用促進等、森林環境譲与税の使途に合致する活動に対する補助	実施地区：1地区
山のお手入れ支援事業	1,442	1,442	未整備森林の間伐及び作業道整備に対する補助	保育間伐：3.02ha 作業道開設：746m
森をもりあげる担い手支援事業	1,072	1,072	林業に欠かせない機械等の購入に対する補助	補助件数：11件

市産材使用住宅建築助成事業	2,058	778	1,280	市産材を用いた住宅を市内に建築する際、材積に応じ補助金を交付	補助件数：6件
幡多地域森づくり推進センター負担金	1,879	1,879		森林経営管理制度に基づく統一業務を処理するため、幡多6市町村で設立した組織への負担金を支出	境界明確化及び林況調査が完了した未整備森林4.19ha(1箇所)の施業プラン作成を依頼
林道路網維持改修事業	2,127	2,127		林道路網の改修や修繕など維持管理を実施	草刈り：9.1km 修繕：5件（土砂撤去、支障木伐採、路側保護等）
森林環境整備促進基金積立金	5,537	5,537		令和5年度以降の森林整備に備えた積立て	積立金は令和5年度以降に実施する森林整備に活用する見込み
計	32,358	31,078	1,280		